

卒業おめでとう！！

平成18年度の卒業式が間近になりました。毎日登校して、一生懸命に「ぐらんど」作りをしています。翔南総合学科の1期生として入学。今までにない、まとめ、本気の取り組みを見せてくれました。

卒業生は3年間、何かを頼んだときに一度も嫌な顔をされたことがありませんでした。なんでも、進んでやってくれ、こちらが求める以上の頑張りを見せてくれました。

3年間高校総体連続優勝、新人戦も優勝。先輩と後輩に恵まれていい思い出ができましたね。

インターハイ・国体での佐藤紘子の準優勝。大阪から帰る途中に「何故準優勝できたのか？」自問自答したとき、3年生の一人一人の顔が浮かんできました。

3年生は、ほとんど日常生活で注意を受けることはありませんでした。私の指導歴の中で一番楽をさせてくれました。

それだけ、素直に指導を受け入れてくれた。だから、インターハイで入賞できた。全員が県大会で個人入賞したのだと思います。

高校生にとって、生活というのは大事だと思います。自分の判断は、間違っていることが多く、多くの大人・保護者・先生方の指導によって生きていくための判断力を身に付ける時期なのです。

今の3年生は、卒業してからも道を外れることなく幸せになると信じています。

3年生から教えられたのは、仲間感謝する気持ちの深さです。共に向上していく仲間を大事にし、時にはぶつかり合いながらも、お互いに感謝の心をもっていたと思います。一人で練習しても強くなれない。仲間がいるから頑張れることを感じていましたね。

支えてくれる人の存在に気づいた人も幸せになれると思います。

この時期になると何を書こうかな??と深く悩みます。書きたいことが沢山あって、思いでも沢山あって1枚の紙には書ききれないのです。

3年生は、記憶に残る部員たちでした。一人一人が努力した、前向きに考え行動した後姿を見て育った後輩たちが、新しい翔南を作ってくれることを期待しています。

これからも、よろしくお願いします。

最後に、今朝出会った言葉で、ハッとした言葉を贈ります。

「決断できないときは、楽をしようとしている。」

これからも何度も人生の決断に向かうとき、自分に朝鮮し続けて欲しいと思います。